

(様式6)

中小企業等経営強化法の経営力向上設備等のうち収益力強化設備に関する  
投資計画実施状況報告書（〇回目）

令和〇年〇月〇日

経済産業大臣 殿

住 所 東京都千代田区霞ヶ関1-3-1  
名 称 株式会社 経産工業  
代表取締役社長 経産 太郎

〇年〇月〇日付けで確認を受けた中小企業等経営強化法の経営力向上設備等  
のうち収益力強化設備に関する投資計画の実施状況を下記のとおり報告します。

[確認書番号] (例) 20●●関経確申第〇〇号\*

20●●関経確変第〇〇号\*

\*発行された確認書の右上に記載されているものを記載する。  
変更を受けた場合は、その確認書番号も併記する。

## 1. 収益力強化設備の導入状況等

### ①収益力強化設備等の導入状況

(記載例)

平成〇年〇月〇日付けで確認を受けた中小企業等経営強化法の経営力向上  
設備等のうち収益力強化設備に関する投資計画に基づき、設備を導入した。

プレス機器（PR123-45）について、当初の計画では平成29年4月  
の導入を予定していたが、仕様の決定に時間を要したことから、計画よりも2  
カ月遅い平成29年6月に導入した。

空調設備（HM4321）について、工事費用が当初の想定より安価であ  
ったことから、全体の金額が減少した。

### ②投資計画の実施状況（効果等）

(記載例)

プレス機器（PR123-45）の導入が遅れたため、当初の投資計画に遅れが生じたが、従前の設備に比べて、歩留まり率の改善、及び生産量および販売量の拡大が図れている。

具体的には、歩留まり率が2%改善し（97%）、投入量を増加させたことから、高性能エンジン部品の年間生産量は11,737トンまで増加した、また、売上についても、当初想定よりも受注を獲得でき売上拡大を図れたため、販売数量は11,637トンまで伸びた。

今後も生産ラインの効率化を図り、歩留まり率を当初予定の99%まで改善することで、更なる経営力の向上を行う。

## 2. 導入した収益力強化設備の内容（必要に応じて別紙）

	取得年月	設備等の名称/型式	所在地	設備等の種類	単価（千円）	数量	金額（千円）	用途
1	平成29年6月15日	プレス機器/PR123-45	東京都練馬区	機械装置	40,000	1	40,000	高性能エンジン製造
2	平成29年4月15日	空調設備/HM4321	東京都練馬区	建物附属設備	14,500	1	14,500	同上
3	平成29年4月15日	測定機器/FR21-2	東京都練馬区	器具備品	45,000	1	45,000	同上
計							99,500	

## 3. 投資利益率の状況

別紙

## 4. 税制措置の利用状況

設備の種類	資産の種類	取得金額(千円)	特別償却の場合は償却額(千円)	税額控除の場合は税額控除額(千円)
プレス機器/P R 1 2 3-4 5	機械装置	40,000	0	4,000
空調設備/HM 4 3 2 1	建物附属設備	14,500	14,500	0
測定機器/F R 2 1-2	器具備品	45,000	45,000	0
計		99,500	59,500	4,000

5. 導入した収益力強化設備に関する部門等に属する従業員数 300人